

## 新年度のスタート 基本の見直し

JASMEQ顧問 中村 優

一年前、「前年度のまとめと次年度の計画について」提案をさせていただきましたが、実施できましたか。この間、点検する中でまだまだ基本動作が不十分な工場が見受けられました。2017年度は大小の工場に関わらず、どの工場でもできる・・・いや絶対してもらわなくてはならないことを、少しずつ提案していきますので、必ず取り組んでみてください。(ほとんどの工場では出来ていると思っような内容ですが、再度見直ししてみてください。)

## 1、入室時にやることについて

どの工場も、「白衣（作業着）に着替え」→「ローラー掛け」→「手洗い」→「エアシャワー」（工場により順番が違う所もありますが）を行い、作業場に入っていきます。そこでそれぞれの工程でキット行われている点検してみてください。

## 1) 着替え

- ①着替えの順番は、必ず①帽子（インナーキャップ含む）、②上着、③ズボンの順番で行いますか？ 帽子を先に着用するのは、「毛髪」を白衣に付けないためです。服についたゴミ等を付けないためにも、上着・ズボンの順に着用するのは当たり前ことです。
- ②私服は白衣と同じ場所に保管しないでください。ゴミの付着はもちろん、不衛生な物との接触を避けるためです。同じロッカーに保管するなら、仕切りをするか、上下別に保管（作業着は上部）してください。

## 2) ローラー掛け

- ①全身にローラーが届く（背中まで届くような）柄の長いタイプを使用して下さい。
- ②ローラー掛けの順番も着替えと同じ、帽子から上着・ズボンのように、上部から下部の順にかけてください。
- ③粘着シートは毎回交換が基本です。粘着性が強い物は数回使用しても良いが、使用上限を明記し、使用した順番が確実に判るようにすることと、2回目以降は、必ず粘着性が落ちていないか触って確認することです。粘着性の悪い物や毛髪・ゴミ等の付着のあるものは、回数に関係なくシートを交換してください。

## 3) 手洗い

- ①手洗いの洗剤を希釈して使用する場合は、濃度が下がらないように希釈方法に気を付けてください
- ②手洗いは最低でも30秒の時間をかけて洗ってください。最近は「ノータッチ式のカウントタイマー」を設置して守らせるようにしている所が、多くなってきました。（1個、2300円位）
- ③水道は、手洗い後のきれいな手を汚さないように、自動式やレバーで操作できる給水タイプにしてください。

## 4) エアシャワー

- ①エアシャワーを全身に浴びることが出来る広さが必要です。その為にも両手を上げて体が回転できることが入室限界人数となります。入室限度人数の明記が必要です
- ②エアシャワーは、仁王立ちで無く、回転しながら頭から肩・腹・背中等も十分エアがかかるようにして下さい。
- ③毛髪・ゴミの吸引装置  
吸引型の機械を使っている所も、使用方法は上から下の順に使用して行きます。タイマーが設

置してあるものが多いため、途中で時間切れになる時がありますが、全身の吸引が終了するまで確実にを行うことが重要です。

5) 点検を定期的に行い習慣化させる

上記の①～⑤は、人により個人差が出てきてしまいます。確実にやらせるには習慣化が必要です。多くの工場では、責任者が説明しただけでやってもらえると勘違いしています。

決めたルールは確実にさせるためにも、立合い点検を最低1か月連続、その後回数を減らしても月1回は点検することは必要です

## 2、マニュアル・手順書・掲示物の見直しについて

1年に1回は書類・掲示物の点検を行い、更新しましょう

1) 掲示物の点検

- ・工場入室には、上記5項目についての、マニュアルの掲示は最低必要です。
- ・工場内では、器具・備品の保管表示、ブラシの使用限度見本、指定希釈倍率のやり方等色々な掲示があります。

写真を使用しているものが多く、1年も経過すると色あせてしまい、見分けのつきづらい物が出てきます。又、使用器具も変更した場合、都度更新してればよいもですが、現場の表示写真と違っていることが良くあります。

2) 作業手順書、洗浄手順書、金属探知機・ウエイトチェッカー取扱い手順書等の点検

- ・手順書はそんなに多く変更されることはありませんが、現場の作業の都合で変更し、手順書を、直してないことが良くあります。
- ・1年に1度、現場で手順書と実作業に違いが無いか確認をしてみてください。
- ・認証を取っている所は、書類との整合性をキチットしてください。

3) 掲示物

- ・危険物取扱い注意書き、緊急連絡先、内線連絡等は更新の責任者が明確で無いことが多く、古い物がそのまま掲示されていることが良くあります
- ・責任者を明確にし、掲示場所リストを作成しておくことが必要です
- ・変更があった場合は、直ぐ更新を行い、更新年月日を入れた新しい掲示物との交換をもれなく、出来るようにしてください。

以上

<編集後記>

■HACCPリーダー養成講座（3日間）

3月29日～31日でHACCPの講習会を行いました。5社22名で応募枠上限になりました。HACCPの義務化に向けて各企業の関心の多さに驚きました。参加メンバーは実習のグループでもそれぞれの意見を交わし熱心に取り組んでいる様子見て、頼もしさを感じました。 詳細は別紙にて。＝中村の個人感想談＝

■JASMEQ事故削減会議の開催予定について

2017年度の初回事故削減会議は6月22日（木）の午後2時ころから、パルシステム連合会本部会議室での開催予定で準備を進めています。講習会の内容詳細は、後日ご連絡いたします。

■皆様には、BCCでお送りしていますが、取引関係者及び関連会社の関係者への送付先追加希望（メールアドレスをお知らせください）がありました紹介下さい。また、今後不要な方も、お手数ですが連絡をお願いします。

（JASMEQ 中村・監物）

協同組合JASMEQ(ジャスメック)監物今朝雄・中村優

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-3-4 出光新宿ビル 4階

Tel 03-6205-6677 Fax 03-6457-6759

E : [k.kenmotsu@jasmeq.com](mailto:k.kenmotsu@jasmeq.com) E : [m.nakamura@jasmeq.com](mailto:m.nakamura@jasmeq.com)

皆様のご意見、投稿をお待ちしています。

お名前 \_\_\_\_\_ (匿名希望は希望ペンネーム等 \_\_\_\_\_ )

御社名 \_\_\_\_\_ ( 公開可 非公開希望 )

次号以降への掲載 \_\_\_\_\_ 掲載希望 \_\_\_\_\_ 掲載は希望しない。

(以下、自由に記載いただきメールで返信下さい。)

題名 (無くても結構です)